

いわき市河川洪水ハザードマップ 想定最大規模

神白川(小名浜東部地区)

令和6年8月作成

※1 このマップは、県が指定した洪水浸水想定区域をもとに作成したものです。
 (洪水浸水想定区域：上記河川の解析区間内における河川の洪水を想定したもの)
 ※2 線状降水帯の発生など、短時間の強い降雨によって、着色していない箇所においても浸水する可能性があります。

マップの使い方

- このマップは、神白川が氾濫した際に、浸水が想定される区域や土砂災害の危険箇所、市の指定避難所等を示したものです。
- 避難所や避難場所がどこなのか、安全に避難するにはどう行けばよいかを前もって確認し、地図や裏面のマイ・タイムラインに書き込んでおきましょう。
- 市の指定避難所等の詳細のほか、洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等については、市公式ホームページに掲載しています。
- 避難所の開設状況や混雑状況はVACAN (MAP型混雑検知システム) をご確認ください。



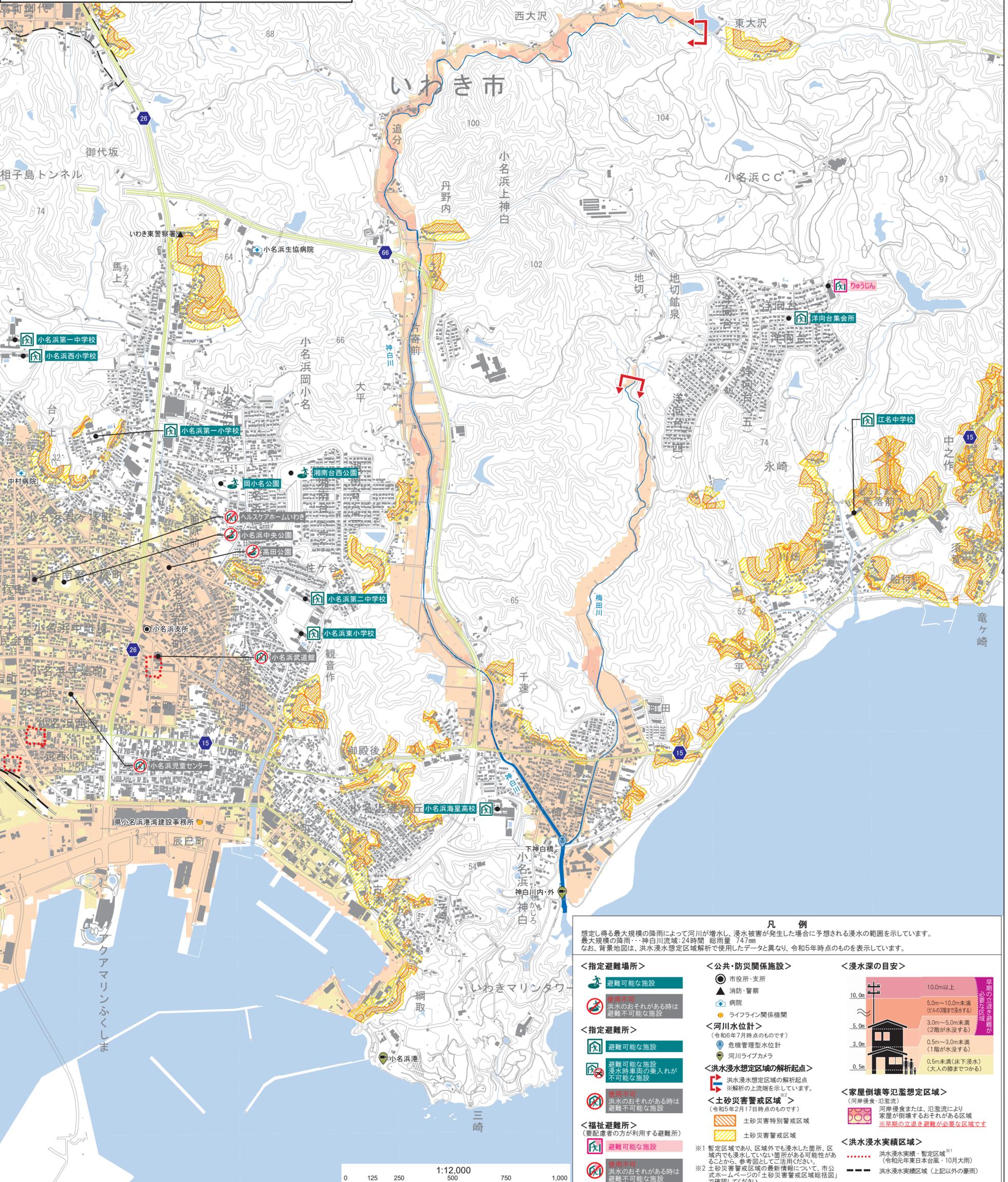
市の指定避難所等



洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等



VACAN



凡例

想定し得る最大規模の降雨によって河川が増水し、浸水被害が発生した場合に予想される浸水の範囲を示しています。
 最大規模の降雨：神白川流域：24時間 総雨量 747mm
 なお、背景地図は、洪水浸水想定区域解析で利用したデータと異なり、令和5年時点のものを表示しています。

<指定避難場所> 避難可能な施設 使用不可 洪水のおそれがある時は避難可能な施設	<公共・防災関係施設> 市役所・支所 消防・警察 病院 ライフライン関係機関	<浸水深の目安> 10.0m以上 5.0m～10.0m未満 (2階が浸水する) 3.0m～5.0m未満 (1階が浸水する) 0.5m～3.0m未満 (1階が浸水する) 0.5m未満(床下浸水) (大人の膝までかかる)
<指定避難所> 避難可能な施設 避難可能な施設 浸水時建物の突入れが不可能な施設 使用不可 洪水のおそれがある時は避難可能な施設	<河川水位計> (令和6年7月時点のものです) 危機管理型水位計 河川ライブカメラ	<家屋倒壊等氾濫想定区域> 河岸侵食または、氾濫流により家屋が倒壊するおそれがある区域 ※早期の立退き避難が必要なおそれがあります
<福祉避難所> (要配慮者の方が利用する避難所) 避難可能な施設 使用不可 洪水のおそれがある時は避難可能な施設	<洪水浸水想定区域の解析起点> 洪水浸水想定区域の解析起点 ※解析の上流端を示しています。	<洪水浸水実績区域> 洪水浸水実績・暫定区域※1 洪水浸水実績(上記以外の豪雨)
<土砂災害警戒区域> (令和5年2月17日時点のものです) 土砂災害特別警戒区域 土砂災害警戒区域	※1 暫定区域であり、区域外でも浸水した箇所、区域外でも浸水していない箇所がある可能性があります。参考図としてご利用ください。 ※2 土砂災害警戒区域の最新情報については、市公式ホームページの「土砂災害警戒区域総括図」で確認ください。	